

システム制御プロジェクト

自己評価書

2019 年度 第 5 班

2020 年 2 月 15 日

我々の班で制作した、「人物の動画から、人物の姿と声を 3D キャラクターに置き換えてエンターテインメント性を高めた動画を出力するソフトウェア」についての評価を行う。まず評価の前にソフトウェアの目的について整理する。ターゲットは政治に関心がない若者で youtube などのインターネット文化に馴染んでいる者とした。こういった若者が我々のソフトウェアにより生成されたキャラクターアニメーションを見て、愛着の湧くようなかわいらしさとキャラクター性による馴染みやすさ、内容と見た目のミスマッチやアニメ的表現・表情により面白さを感じ、そこから少しずつ政治の用語や情勢が頭に入るようになったり、自分から積極的に調べるようになり、若者が政治にどんどん関わるようになる、というようなストーリーを実現できるようなソフトウェアの開発が目的である。